

水素分野の展示会「第 27 回 H2&FC EXPO 春 水素・燃料電池展」

東京都ブース出展申込に必要な書類

◎ 申込みにあたり、以下の注意事項を必読の上、必要書類の提出をお願いします。

<注意事項>

● 申込書類にご記入いただいた個人情報適切に管理し、本事業のために利用します。

なお、円滑な事業運営のため、出展申込書にご記入いただいた情報や、必要に応じてご提供いただく情報を当該展示会主催者や東京都が指定した業務委託先に提供することがありますので予めご了承ください。また、東京都の施策及びこれに関連する各種事業案内やアンケート調査依頼等を行う場合があります。

申込を希望される方は、以下のとおりメールをお送りください。

- ・タイトル：【貴社名】「H2&FC EXPO」出展申込
- ・宛 先：合同会社デロイトトーマツ 水素分野の展示会出展支援事業事務局
h2fc.tokyo@tohatsu.co.jp
- ・本 文：①企業名②担当者名③電話番号④メールアドレス をご記載ください。

事務局にてメールの確認後、ご指定のメールアドレス宛に、必要書類提出時におけるファイル送受信 URL をお送りいたしますので、必要書類一式をアップロードください。必要書類の受領を以て申込完了となりますので、ご注意ください。

NO.	必 要 書 類	電子データ
1	申込前確認書 ※ 1	word 形式
2	出展申込書 ※ 2	word 形式
3	会社案内、製品・商品のカタログ、PR 資料、その他 ※ 3	PDF、PPT 等
4	決算書一式の写し（直近 1 期分※ 4）	PDF 形式
5	発行後 3 ヶ月以内の登記簿謄本の写し （履歴事項全部証明書）	PDF 形式
6	株主名簿 ※大企業からの出資がある場合のみ	PDF 形式

※ 1 申込前確認書及び出展申込書は、必ず代表者印（実印）を捺印のうえ、提出してください。（押印後のデータをアップロードいただく形となります。郵送提出の必要はありません。）

※ 2 出展申込書にご記入いただいた内容は、出展企業選定の審査を始め、マッチング企業の選定、PR 資料の作成、展示会における社名板作成等の基礎データとして展示会終了まで使用いたしますので、間違いのないようご記入ください。**東京都が認めた場合を除き、内容の変更は原則できません**ので、ご注意ください。なお、「出展申込書」は、あらかじめ写しを取り保管してください。

※ 3 その他、営業用のプレゼンテーション資料や、新聞・雑誌の掲載記事等がある場合には、それらも提出してください。

※ 4 決算書については、追加のご提出をお願いする場合があります。

※ 5 提出頂いた書類の内容によっては、株主名簿、確定申告書、合計残高試算表、資金繰り表、代表者の源泉徴収票（直近一年分）等の提出を追加でお願いする場合がございます。

※ 6 提出頂いた上記書類に基づき面接審査を行います。

水素分野の展示会「第 27 回 H2&FC EXPO 春 水素・燃料電池展」

申込前確認書

◎ 提出前に下記の事項を確認し、回答欄の□に☑チェックをしてください。

確 認 事 項		回 答 欄		都 確 認
(1)	東京都内に登記簿上の本店又は支店を有する中小・中堅企業者(以下のいずれかに該当する企業)である。 ・中小企業 □製造業・その他業種 : 資本金 3 億円以下又は従業員 3 0 0 人以下 □卸売業 : 資本金 1 億円以下又は従業員 1 0 0 人以下 □サービス業 : 資本金 5 千万円以下又は従業員 1 0 0 人以下 □小売業 : 資本金 5 千万円以下又は従業員 5 0 人以下 ・中堅企業 □中小企業者を除き、常時使用する従業員の数が 2 0 0 0 人以下	はい □	いいえ □	□
(2)	大企業が実質的に経営に参画する「みなし大企業」ではない。 ※「大企業が実質的に経営に参画」とは、次に掲げる事項に該当する場合をいう。 ・大企業が単独で発行済株式総数又は出資総額の2分の1以上を所有又は出資している場合 ・大企業が複数で発行済株式総数又は出資総額の3分の2以上を所有又は出資している場合 ・役員総数の2分の1以上を大企業の役員又は職員が兼務している場合 ・その他大企業が実質的に経営に参画していると考えられる場合	はい □	いいえ □	□
(3)	□出展物が自社開発商品・サービス・技術等である。 □出展物が他社と共同開発された自社商品・サービス・技術等である。	はい □	いいえ □	□
(4)	出展物が以下いずれかの分野に合致した技術・製品・サービスであること。 ① 水素関連分野: 水素の製造、貯蔵、輸送、モビリティや産業利用などの水素関連分野における先端技術など ② トレーサビリティ分野: 欧州の算定規則等に対応した CI 値算定ツールやトレーサビリティを支える技術など ③ 水素キャリア関連分野: アンモニアクラッキングやメタノール改質を始めたとした水素キャリア関連技術など	はい □	いいえ □	□
(5)	水素関連産業への参入を目指しており、それに向けた強い意欲と具体的な事業計画を有している。	はい □	いいえ □	□
(6)	水素国際展示会「Hydrogen Technology World Expo 2026」にて東京都による出展支援を受けていないこと。	はい □	いいえ □	□
(7)	暴力団[東京都暴力団排除条例(平成23年東京都条例第54号。以下「条例」という。)第2条第2号に規定する暴力団をいう。]に該当せず、かつ、代表者、役員又は使用人その他の従業員もしくは構成員が暴力団員等(条例第2条第3号に規定する暴力団員及び同条第4号に規定する暴力団関係者をいう。)に該当しないこと。また、遊興娯楽業のうち風俗関連業、ギャンブル業、賭博業、社会通念上適切でないと判断されるものではない。	はい □	いいえ □	□
(8)	事業税等を滞納しておらず、また、東京都に対する賃料・使用料等の債務の支払いが滞っていない。	はい □	いいえ □	□
(9)	出展を検討中の製品/サービスは、国内外において、応募する商品・サービス・技術等に関する紛争が生じていない又は紛争が生じるおそれのある場合は、契約を締結するなど予防のための十分な措置を講じている。	はい □	いいえ □	□
(10)	東京都が実施するアンケート調査に協力する。	はい □	いいえ □	□
(11)	水素分野の展示会「第 27 回 H2&FC EXPO 春 水素・燃料電池展」東京都ブース出展企業募集要項(「水素分野の展示会「第 27 回 H2&FC EXPO 春 水素・燃料電池展」出展に関する規約」を含む。)の記載内容を全て確認し、遵守することを承諾する。	はい □	いいえ □	□

上記の内容に間違いありません。

令和 年 月 日

企業名

代表者名

実印

東京都知事 殿

＊ 都 記 入 欄 ＊	
受付番号	
受付日	
受付者	

所在地

企業名

代表者名

実印

水素分野の展示会「第 27 回 H2&FC EXPO 春 水素・燃料電池展」

東京都ブース出展申込書

下記のとおり、別紙の書類を添えて出展申込を行います。

記

1 申込者の概要

※展示会における社名板及びPR資料等にも使用いたします。誤りのないよう記入してください。

企業名	(ふりがな)		
	【日本語】		
代表者氏名	(ふりがな)	代表者 役職名	
	【氏名】		
本社所在地	〒	TEL	
		FAX	
都内営業所等 (登記済)	〒		
連絡担当者 氏 名	(ふりがな)	連絡担当者 部署・役職	
	【氏名】		
展示会参加 予定者	氏名	部署	役職
連絡先 所在地	〒	TEL	

		F A X	
メールアドレス			
ホームページURL	☐ http://		
事業開始	創 業 年 月 日 法人設立 年 月 日	業 種	☐ 製造業 () ☐ 情報通信業 ☐ サービス業 ☐ 卸売業 ☐ 小売業 ☐ その他 ()
資 本 金 (資本準備金を含む)	(うち大企業からの出資 千円 千円)		
従業員数	正社員 人・パート 人/ 計 人	主要製品	
売上高	直近決算期 千円		
事業概要 (企業 P R)			

2 展示会出展経験等について

※2020 年以降の内容を記入してください。

(1)展示会出展経験	☐ 有 ☐ 無 (無の方は(2)(3)は回答不要です。)
(2)本展示会出展経験	☐ 有 →出展年： 年 (☐ 共同出展→団体名： ☐ 単独出展)
(3)その他展示会等出展 経験(展示会・見本市名／ 開催地／出展年)	

3 出展内容について

(1)出展物の内容について、分かりやすく、具体的に記入してください。

※出展物が2点以上の場合、原則として、欄を追加して出展物ごとに分けて記載してください。共通する内容が多い場合等には、まとめて記載していただいても構いません。その場合、1点目と異なる内容(名称、大きさ、P R ポイント等)について併記してください。

名称		
概要	性能	
	用途	

	規格/ 認証	品質マネジメントシステムの有無	☐ 有 ISO9001 ☐ 認証済み ☐ 申請中（予定時期： 年 月頃） その他の品質マネジメントシステム規格（ ） ☐ 無		
		その他取得 済の認証等			
	受賞歴等 その他ア ピールポ イント				
	国内販売 先（業界）				

(2)出展物の画像 ※下記枠内に画像データを添付してください。

(3) 出展方法

※展示会場で出展物をどのように展示するか記入してください（デモンストレーションの有無含む）。
展示物の大きさ、数量、重さ等も併せて記入してください。

※展示スペースの大きさによっては、希望の出展物を展示いただけない可能性がございますので、予めご了承ください。

展示方法					
大きさ	幅 m×奥行 m×高さ m	数量	個	重さ	kg
デモンストレーション	☐ 予定有 ☐ 予定無				

4 本展示会への出展目的等

(1) 本展示会への出展目的として該当するものにチェックをしてください。

目的	該当するもの (複数選択可)	最も重要視するもの (1つ選択)
自社最終製品(完成品)の販路拡大	☐	☐
技術提携(相手先:)	☐	☐
代理店の発掘	☐	☐
最終消費者への販売	☐	☐
製造委託(OEM、ODM等)	☐	☐
その他()	☐	☐

(2) 本展示会にて商談を希望する企業・団体のイメージあるいは具体名

※希望するターゲット、業界等具体的に記入してください。

5 出展製品・技術の優秀性等について

※国内外の従来製品や競合製品と比較して優れている点（特徴、差異性、優位性、独自性等）について記入してください。

--

6 展示会出展を通じた事業展開ビジョンについて

※狙いとする市場や対象顧客、販売見通しについて、市場分析等を説明した上で記入してください。

--

7 事業展開の実現性・妥当性について

(1) 出展製品・技術の事業展開に関する目標（水素関連製品・技術の目標売上高比率について等）

--

(2) 出展製品・技術の事業展開に向けた戦略・事業計画

※市場投入時期、価格設定、販路開拓の手法、展示会後のフォロー体制等について具体的に記入してください。

--

(3) 販路開拓に向けた現在の状況（該当するものにチェックをしてください。 例：☑ 複数可）

組織・人材	☐ 水素関連事業専任の社員がいる（ 名） ☐ その他（ ）
生産・ フォロー体制	☐ 新規ビジネス創出に伴う需要増に対応できる生産体制がある ☐ アフターサービス体制がある（ ☐ 国内 ☐ 海外） ☐ 品質管理等の基準を整備している
販売体制	☐ 商社・代理店等の外部企業と連携して対応している ☐ その他（ ）
知的財産 保護体制	＜出展製品に対する <u>国内での</u> 知的財産権の有無＞ ☐ 取得している（ ☐ 特許権 ☐ 実用新案権 ☐ 意匠権 ☐ 商標権） ☐ 取得していない
	＜類似他社製品・技術に対する <u>国内での</u> 知的財産権の調査＞ ☐ 類似他社製品・技術の特許調査を行っている ☐ 類似他社製品・技術の特許調査を行っていない
	＜出展製品に対する <u>海外での</u> 知的財産権の有無＞ ☐ 取得している（ ☐ 特許権 ☐ 実用新案権 ☐ 意匠権 ☐ 商標権） ※ 取得国（ ） ☐ 取得していない
	＜類似他社製品・技術に対する <u>海外での</u> 知的財産権の調査＞ ☐ 類似他社製品・技術の特許調査を行っている ☐ 類似他社製品・技術の特許調査を行っていない